

2 0 2 6 年 度

地 理

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～16ページに記載されています。

問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。

5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 資源とエネルギーについて述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。なお、文中の同一記号は同一内容を示している。

近代に入り、石油、石炭などの化石燃料と金属資源の重要性は急速に高まった。先進国では、^①エネルギー資源を保有していても、さらに輸入する国がほとんどであるのに対して、^②途上国は、鉱産資源が主要な輸出品目になる例が多く、植民地化などにより資源を搾取される歴史も経験してきた。1950年代以降、自国内の天然資源に対する主権を確立し、それをもとに経済発展をはかろうとする、a と呼ばれる動きが活発になった。

資源の意味は、技術進歩や社会情勢によってかわる。技術進歩による資源価値の高まりの例としては、原子力エネルギーの活用実現によるウランへの注目などがある。近年では、地下2,000～3,000mにある微細な粒子からなる頁岩の岩盤層に閉じ込められた天然ガスである b ガスが、掘削技術の向上と原油価格の上昇を受けて着目されるようになった。また、電子工業などの先端技術は各種のレアメタルの重要性を一気に高めた。「希土類」すなわち c は、先端技術製品に不可欠のため「産業のビタミン」と呼ばれている。c は、世界生産量の多くを中国が占めており、同国の政治・経済戦略に使われることもある。

社会情勢に関連してみると、2011年の福島第一原発事故によって、日本ではほとんどの原子炉が停止され、^④発電方法を変えたため貿易収支にまで影響を与えた例がある。これにも関連して、環境負荷の小さい発電方法や再生可能エネルギーの普及が進んでいる。たとえば、水力発電においても、近代初期から重要な発電源とされてきたのは大規模ダムだが、^⑤近年では、環境負荷を抑えて小規模に活用する小水力発電などの方法もとられている。ただし、再生可能エネルギーでも環境負荷はあるので、^⑥資源・エネルギー問題の解決のためには、広い意味での資源消費の抑制が不可欠である。^⑦リデュース・リユース・リサイクルの推進もその一つである。^⑧さらに、資源・エネルギー問題は、食料問題や生物多様性、貧困、搾取など他の多くの社会問題とも関連している。

〔問い〕

(1) 文中の空欄 a～c にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑧に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、炭田は重工業地域の成立の歴史とも深く関わっていた。

ポーランド南西部、スデーティ山脈の北部に位置する東ヨーロッパ最大で、同国の重工業地域の基盤をなしている炭田の名称を、次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

あ シロンスク い チュメニ う ドネツ え 北海

2. 下線部②について、化石燃料のほか、水力、地熱、太陽光、薪など、ガソリンや電力に変換する以前の、自然から採取されたままのものを一次エネルギーと呼ぶ。2020年時点で、石油換算した一次エネルギーの輸出量が輸入量を上回る国として正しいものを、次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

あ カナダ い 中国 う ドイツ え フランス

3. 下線部③に関連して、次の図1は2021年におけるウランの埋蔵量および生産が多い国の割合を示したものである。図中の a～c の国の組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～かの中から一つ選び、記号で答えなさい。

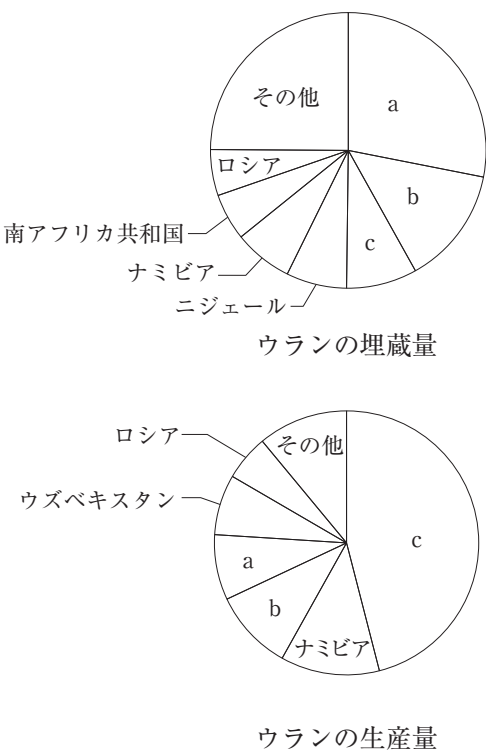


図1 ウランの主要埋蔵・生産国
『世界国勢図会 2024/25』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
a	オーストラリア	オーストラリア	カナダ	カナダ	カザフスタン	カザフスタン
b	カザフスタン	カナダ	オーストラリア	カザフスタン	オーストラリア	カナダ
c	カナダ	カザフスタン	カザフスタン	オーストラリア	カナダ	オーストラリア

4. 下線部④について、この時期に原子炉の一斉停止が日本の貿易収支に影響を与えた理由を、発電方法と輸入産品に言及しながら40字程度で説明しなさい。

5. 下線部⑤に関連して、次の図2は世界最大級の3つのダム(イタイプダム, サンシヤ(三峡)ダム, フーヴァーダム)が存在する付近の雨温図を示している。また、説明文 あ～う は、3つのダムのいずれかについて述べたものである。a～c と あ～う の組合せとして正しいものを、次頁の選択肢 A～F の中から一つ選び、記号で答えなさい。

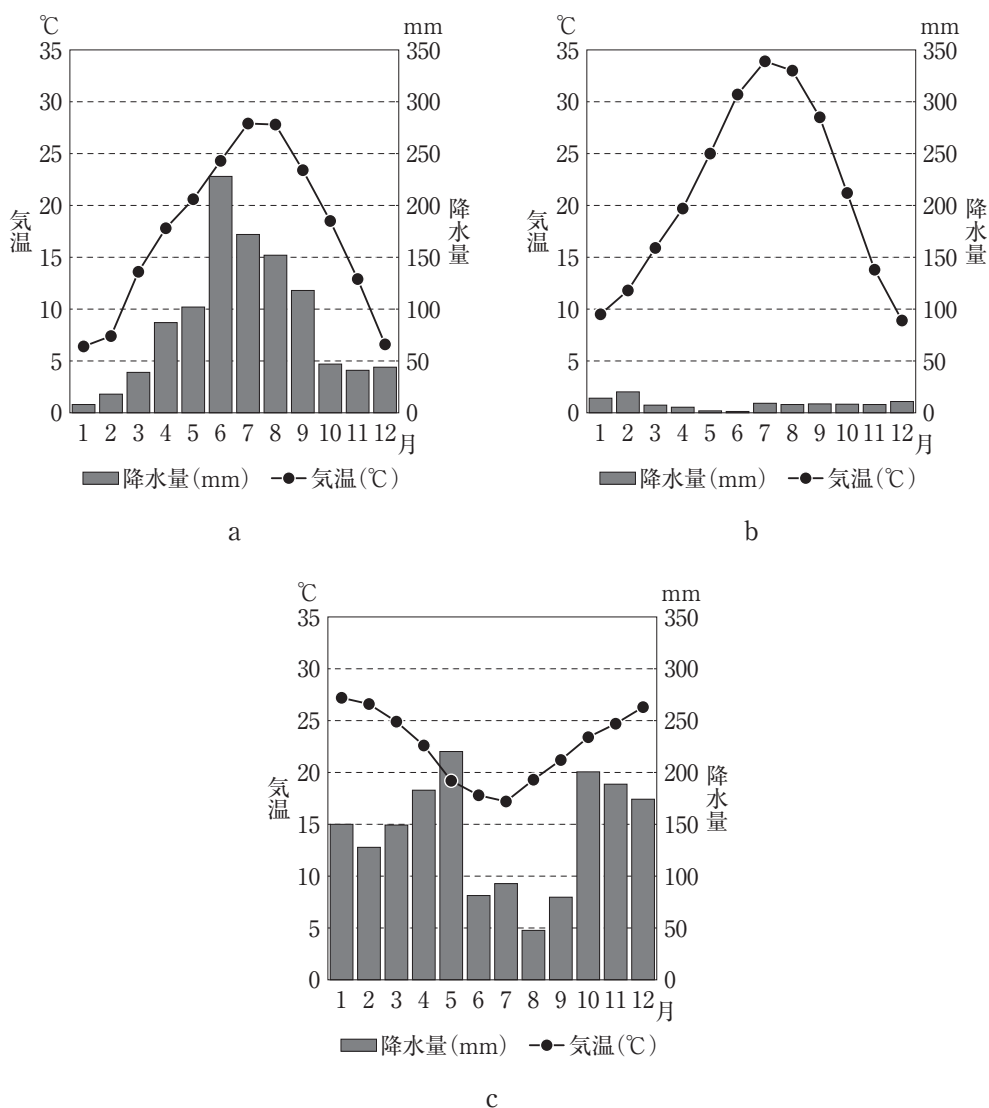


図2 雨温図

『気象庁 世界の地点別平年値』等より作成。

【説明文】

- あ ラプラタ川支流パラナ川の中流部に、パラナ川総合開発の一環として、ブラジル・パラグアイ両国が共同で建設したダム。1984年に送電を開始し、その発電能力は世界最大級の規模である。
- い アメリカ合衆国南西部、コロラド川総合開発の一環として建設されたダム。1936年完成。ダムの完成によって、洪水調節のほか、ロサンゼルスへ電力と飲料水を供給し、インピリアルヴァレーへの灌漑を行なっている。
- う 中国中部、チャンチヤン(長江)中流域の峡谷に建設されたダム。2009年完成。洪水調節・発電などに利用される。その効果や環境への影響などの問題点も指摘されている。

【選択肢】

	A	B	C	D	E	F
a	あ	あ	い	い	う	う
b	い	う	あ	う	あ	い
c	う	い	う	あ	い	あ

6. 下線部⑥について、次の表1は、オランダ、スペイン、ドイツ、日本の水力、風力、太陽光による発電量を示したものである。表1中の記号Aに該当する国名を答えなさい。

表1 各国の発電量の内訳(2021年)(単位 億kWh)

	水力	風力	太陽光	総発電量
A	250	1,146	493	5,883
日本	888	94	861	10,499
B	328	621	271	2,743
C	1	180	115	1,221

『世界国勢図会 2024/25』より作成。

7. 下線部⑦について、次の図3は、日本の家庭部門における一世帯あたりのエネルギー消費量の推移を示したものであり、図3中の記号 A～D は、石炭、電気、灯油、都市ガスのいずれかである。都市ガスに当てはまるものを、図3中の記号 A～D の中から一つ選び、記号で答えなさい。

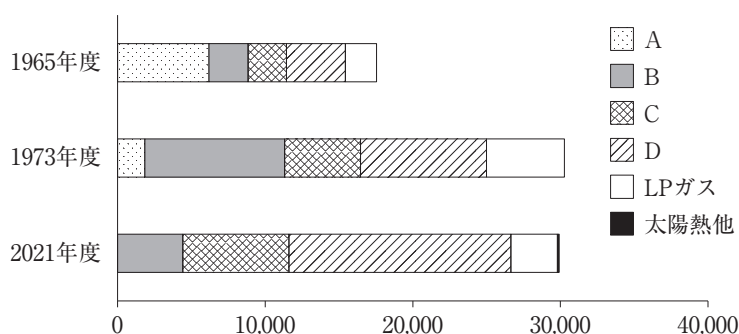


図3 家庭部門におけるエネルギー源別消費の推移(単位 $10^6\text{J}/\text{世帯}$)
令和4年度エネルギーに関する年次報告(『エネルギー白書2023』)より作成。

8. 下線部⑧に関連して、リサイクル技術の発展にともない「都市鉱山」が注目されるようになった。「都市鉱山」とは何か、「都市」と呼ばれる理由に言及し、40字程度で説明しなさい。

- (3) 次の表2は、インド、韓国、中国、ベトナムの1人あたりエネルギー国内消費と自給率を示したものである。エネルギー自給率は、その国のエネルギー資源産出量と産業・消費の両方の影響を受ける。1人あたり国内消費は、人口規模による影響もあるが、それ以上に国全体の産業構造と消費規模に左右されやすい。ベトナムを示すものを、表2中の記号A～Dの中から一つ選び、記号で答えなさい。

表2 各国の一人あたりエネルギー国内消費と一次エネルギー自給率

国名	1人あたりエネルギー国内消費 (単位 GJ)		エネルギー自給率(%)
	1990年	2020年	2021年
A	24.8	104.8	79.5
B	4.1	44.9	65.7
C	9.5	22.8	62.8
D	87.0	232.4	17.6

『世界国勢図会 2024/25』より作成。

Ⅱ 北西ヨーロッパについて述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

北西ヨーロッパは、比較的高緯度に位置しているにもかかわらず、温帯気候①になっている。北ドイツ平原、パリ盆地、ロンドン盆地は構造平野である。このうち後者2つには、一方が急な崖で他方が緩い斜面となっている非対称の丘陵地である a ②がみられる。ベネルクス3国③の一つであるオランダは、ライン川下流の低湿地帯に位置し、国土の約4分の1をポルダーと呼ばれる干拓地が占める。

北西ヨーロッパでは、中世に三圃式農業③が広まり、混合農業へと発展した。収益性の高い農業が営まれている地域が多いが、重点が置かれている農産品は各国で異なる④。この地域では加盟国の農業市場を統一し、食料供給の安定を図るために、共通農業政策⑤が1962年から進められてきた。

言語や宗教⑥、民族などにおける文化的な多様性が北西ヨーロッパの特徴である。しかし、対立の歴史も多く、19世紀には国家間の争いが増加し、20世紀には二度の世界大戦が起こり、北西ヨーロッパの経済や社会は大きく荒廃した。その反省から、国家間の争いの原因の一つとなった戦略物資を連携して管理・共有する組織⑦（E C S C）が1952年に発足した。これが今日のE Uの基礎になっている。E Uは、1993年発効の b ⑧条約によって発足した。それによって、北西ヨーロッパの国々はアメリカ合衆国などの大国と経済面で対抗できるようになった⑨。また、1995年にはシェンゲン協定が結ばれ、交通網の発達に伴い、人の移動に関わる障壁が大きく緩和されたことによる経済面での恩恵がもたらされたが、このことに伴う問題⑩も表面化してきている。

〔問い〕

(1) 文中の空欄 a と b にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑩に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、北西ヨーロッパが緯度の割には温暖な気候である要因を40字程度で答えなさい。

2. 下線部②について、ベネルクス3国について述べた文として適切ではないものを次の選択肢 あ～う の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ ルクセンブルクは、銀行業や金融業を中心に経済が発展してきた。
い オランダは、ベネルクス3国のなかでは、もっとも貿易依存度が低い。
う ベルギーでは南北に隣接する国の言語の影響が大きく、言語戦争と呼ばれる対立が続いている。

3. 下線部③について、三圃式農業とはどのような農法かを40字程度で答えなさい。

4. 下線部④について、次の表1は北西ヨーロッパ諸国と日本の品目別食料自給率(重量ベース)を示したものであり、表1中のA～Cは、フランス、イギリス、ドイツのいずれかである。Aに該当する国名を答えなさい。

表1 北西ヨーロッパ諸国と日本の品目別食料自給率(2021年, 重量ベース)

	小麦	いも類	豆類	肉類
A	118	134	89	118
B	189	129	119	95
C	78	79	97	74
日本	15	73	36	58

単位は%。

『世界国勢図会 2024/25』より作成。

5. 下線部⑤について、EUの共通農業政策に関連した以下の文を年代順に並べた時に、2番目と3番目にくるものを次の選択肢 あ～えの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 余剰農産物の大量発生による財政負担増が一因となって、生産者への直接支払いが導入された。
- い 欧州グリーン・ディールと連携する形で気候変動対策や動物福祉をはじめとする広範な環境親和的な農業・畜産業への支援制度が導入された。
- う 主要な農産物には統一価格が設定され、域内で生産された農産物の価格が下落した場合には、EUが買い上げて価格を支えた。
- え EUの東方拡大で、農業の近代化が遅れた東欧諸国が加盟すると、補助金の支出額が増加し、EUの財政は苦しくなった。

6. 下線部⑥について、次の図1は北西ヨーロッパ諸国の宗教分布を示したものであり、図1中のA～Dは、アイルランド(2006年)、ドイツ(2010年)、フランス(2010年)、ルクセンブルク(2005年)のいずれかである。BとDに該当する国名を答えなさい。

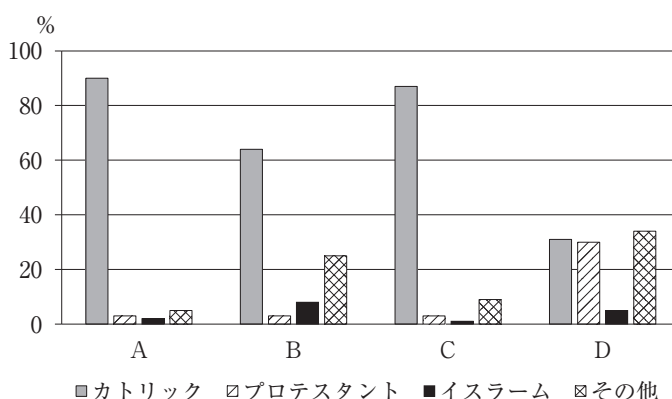


図1 北西ヨーロッパ諸国の宗教分布

『データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版』より作成。

7. 下線部⑦について、E C S Cが生産および販売を共同で管理した戦略物資の名称を二つ答えなさい。

8. 下線部⑧について、E UとA S E A Nを比較した文として適切ではないものを次の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ E UもA S E A Nも、第二次世界大戦後に組織され、加盟国を拡大していった。
- い E UとA S E A Nは、宗教・言語などの多様性を維持しつつ地域統合を果たしてきた。
- う A S E A N域内の総人口はE Uよりも多いが、貿易額はE Uに及ばない。
- え E UもA S E A Nも、国家の主権を重視しているため、一部であっても国家の主権を委譲するような政策を導入していない。

9. 下線部⑨について、次の表2は日本の対E U貿易の主要貿易品目(2022年)を示したものである。表2中のAとBに該当する品目の組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～か の中から一つ選び、記号で答えなさい。

表2 日本の対E U貿易の主要貿易品目(2022年)

EUへの輸出	百万円	%	EUからの輸入	百万円	%
機械類	3,790,433	40.5	A	2,993,772	26.2
B	1,209,859	12.9	機械類	1,946,093	17.0
自動車部品	437,053	4.7	B	962,677	8.4
輸出総計	9,358,490	100.0	輸入総計	11,445,664	100.0

『日本国勢図会 2024/25』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
A	精密機械	精密機械	自動車	自動車	医薬品	医薬品
B	自動車	医薬品	精密機械	医薬品	精密機械	自動車

10. 下線部⑩に関連して、人の移動が自由になったことによる問題について述べた文として適切ではないものを次の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 西ヨーロッパでは第二次世界大戦後の復興期に、国内の労働力不足を補うために外国人労働者を受け入れたが、近年は移民への不満が高まっている。
- い E Uの東方拡大が進むと、新たなE U加盟国である東欧諸国からイギリスやドイツへ向かう人々が急増した。
- う 2015年には、シェンゲン協定が改定され、国境での出入国審査を恒常的に行う加盟国が現れた。
- え 2020年のイギリスのE U離脱の背景の一つには移民・難民の受け入れ問題がある。

Ⅲ 中土佐町の自然環境と防災について述べた次の文と図1を読んで、以下の問いに答えなさい。

アオイさんは、高知県西部の中土佐町に旅行に出かけた。町の観光の中心となる海岸部を歩いていると、図1のようなタワーがあるのに気づいた。中土佐町中心地の地形図は図2のようになり、タワーは地点Aの位置にあった。^①さらに調べてみると、中土佐町では、a プレートが b プレートの下に沈み込む位置にあたる、南海トラフを震源とする地震による津波の被害が想定されていることが分かった。また、2011年に発生した東北地方太平洋沖地震^②を受けて、国内各地の津波浸水想定が見直され、中土佐町でも様々な津波避難対策^③が行われていることが分かった。

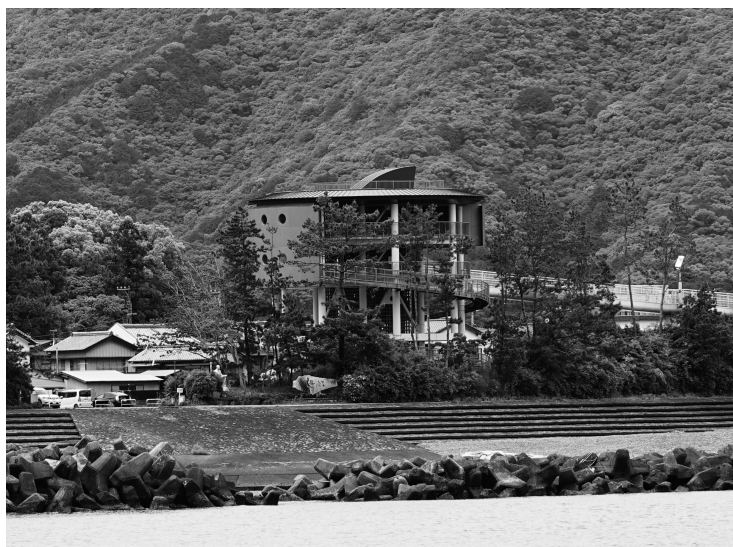


図1 タワー



図2 中土佐町の地形図

〔問い〕

- (1) 文中の空欄aとbにあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。
- (2) 文中の下線部①～③に関する以下の問いに答えなさい。
 1. 下線部①について、なぜこのタワーは図2中のA地点に建設されたのか、地理的な条件に言及し、40字程度で説明しなさい。

2. 下線部②について、東北地方太平洋沖地震について述べた次の説明文の空欄 X と Y にあてはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【説明文】

東北地方太平洋沖地震は、宮城県北部 X 半島の東南130kmの日本海溝付近を震源とし、マグニチュード9.0という日本史上最大の規模であった。この地震による津波の最大波高は岩手県大船渡市で約40メートルに及んだ。この津波によって電源を喪失したため、福島県大熊町と Y 町に位置する福島第一原発ではメルトダウンが起こった。

【選択肢】

	あ	い	う	え
X	男鹿	男鹿	牡鹿	牡鹿
Y	女川	双葉	女川	双葉

3. 下線部③について、以下の問いに答えなさい。

- 1) 津波対策として適切ではないものを、次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 津波の到来に備えて、町の中に避難経路をわかりやすく示した。
- い 津波の想定浸水予測よりも高い場所に避難場所を設置した。
- う 家族が一緒に避難行動をとるための防災教育を実施した。
- え 沿岸部にあった町役場を高台に移転した。

- 2) 中土佐町には起伏の大きな山地が海面下に沈んでできた海岸地形がよく見られる。その地形は、津波による被害を受けやすいとされる。この地形の名称を答えなさい。

- (3) アオイさんは、中土佐町中心地の災害リスクを調べるためにハザードマップを見たところ、この地域では津波による浸水以外の災害リスクがあることがわかった。図2中のB地点では、泥・砂・礫・岩塊などが水と一体になって高速で流下する現象の発生が想定されている。この現象の名称を答えなさい。